

# 国別報告書・マスターファイル・ローカルファイル作成の基礎知識

～移転価格文書作成の基礎知識から海外の税務当局における BEPS 対応の動向を解説～

《開催要領》

- 日 時● 2016年 7月15日(金) 14:00～17:00
- 会 場● 企業研究会セミナールーム(東京:麹町)

講師 信成国際税理士事務所 代表税理士 高木慎一 氏



**講師紹介**  
2000年横浜国立大学経済学部卒業、アクセシチュア入社。2007年税理士法人プライスウォーターハウス・クーパー入社。2011年信成国際税理士事務所開設。2012年ノベル国際コンサルティングLLP設立。幅広い国際税務・移転価格コンサルティング経験を有しており、「図解 国際税務早わかり」(2012年7月/中経出版)、「中国税務最新動向」(2012年8月から連載中/月刊「国際税務」)、「移転価格文書の作成のしかた」(2014年1月/中央経済社)等を執筆。現在、日本税務会計学会国際部門委員。

《開催にあたって》

BEPS 行動計画 13 の公表に伴い、平成 28 年度税制改正により平成 28 年 4 月 1 日開始事業年度から、直前会計年度の連結総収入金額が 1,000 億円を超える多国籍企業グループは、国別報告書・マスターファイルの作成が求められるようになりました。さらに、国外関連者との取引金額が一定の水準を超える場合には、ローカルファイルの作成が義務付けられました。また、一部では国別報告書・マスターファイルを海外の税務当局に提出することにより、アジアを中心とした新興国では税務調査が増えるのではないかと懸念があります。本セミナーでは、BEPS 行動計画 13 及び平成 28 年度税制改正の概要から、国別報告書・マスターファイル・ローカルファイルの作成の基礎知識及び海外の税務当局における BEPS 対応の動向を解説します。

《申込書》一般社団法人 企業研究会 セミナー事務局宛

FAX:03-5215-0951

\*申込書を FAX でご送信いただく際は、FAX 番号をお間違えないようご注意ください。  
\*申込書にご記入頂いた個人情報は、本研究会に関する確認・連絡および当会主催事業のご案内をお送りする際に利用させていただきます。

■受講料:1名(税込・資料代含)

正会員 34,560円(本体価格 32,000円) 一般 37,800円(本体価格 35,000円)

161080-0606 国別報告書・マスターファイル・ローカルファイル作成の基礎知識			
ふりがな 会社名			
住 所	〒		
TEL	FAX		
ふりがな ご氏名	所 属	職 職	
E-mail			

■参加要領: 申込書は FAX、または下記担当者宛 E-mail にてお送り下さい。当会ホームページからもお申込み頂けます。  
後日(開催日1週間～10日前までに)受講票・請求書をお送り致します。  
※よくあるご質問(FAQ)は当会HPにてご確認ください。( [TOP] → [公開セミナー] → [よくあるご質問] )  
※お申し込み後のキャンセルはお受け致しかねますので、ご都合が悪くなった場合、代理出席をお願いします。  
■お申込・お問合わせ先: 企業研究会 公開セミナー事業グループ 担当/川守田 E-mail:kawamorita@bri.or.jp  
TEL: 03-5215-3514 FAX: 03-5215-0951 〒102-0083 東京都千代田区麹町 5-7-2 麹町 M-SQUARE 2F

## 国別報告書・マスターファイル・ローカルファイル作成の基礎知識

7/15  
(金)

14:00

- はじめに
  - 更正所得金額・更正件数の推移
  - 海外進出企業の課税事案
- 移転価格文書と国別報告書
  - 背景
  - 三層構造アプローチ
  - 国別報告書のテンプレート
  - 申告に伴う諸問題
  - 執行
- 平成28年度税制改正の概要
  - 国別報告書
  - マスターファイル
  - ローカルファイル
- 移転価格文書作成のポイント
  - 国別報告書
  - マスターファイル
  - ローカルファイル
- 移転価格リスク評価
  - 移転価格リスクの数値化
  - 情報源
  - リスク評価の手順と過程
  - リスク評価の要約
- 海外の税務当局における BEPS 対応の動向
  - 海外における税制改正の動向
  - 対応策と留意点

※最少催行人数に満たない場合、開催中止となる場合がございます。

17:00

裏面もご覧下さい! 一枚のパンフレットで 2種類のセミナーをご案内しております。